

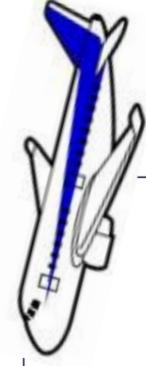
支部会員の先生方、ご家族、職員の皆様へ

兵庫県保険医協会尼崎支部 文化企画のご案内



秋のウォーク

有岡城跡とスカイパーク



と き：11月29日(土)

集 合：14:50 JR伊丹駅東口

参加費：無料 ※小雨決行

予定コース

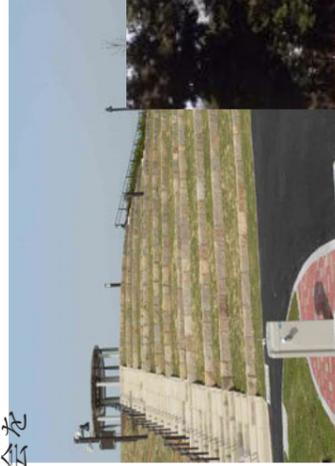
JR伊丹駅～有岡城跡～加茂神社～春日神社～松源寺～スカイパーク～JR伊丹駅にて解散

約6キロ、所要120分ほど

※終了後、希望者で懇親会を行います

終了後に希望者で懇親会を行います。

JR伊丹駅を出発して有岡城跡を散策、猪名川を超えて市南東部の寺社をめぐり、スカイパークまで足を延ばします。終了後には希望者で懇親会を行います。秋の一日をのんびり過ごしませんか。



↑NHK大河ドラマの主役、黒田官兵衛ゆかりとしても注目される有岡城の石垣(右下)。スカイパーク「大空の丘」は航空機の離陸を見るのに絶好のポイントです(左上)。

ご家族、職員、患者の方の参加も大歓迎です!!
(ご家族、職員、患者の方のみの参加も可能です)

お問い合わせは、事務局 長澤・荒川・石本・湯淺まで TEL:078-393-1805

参加お申し込み FAX 返信：078-393-1802

秋のウォーク～有岡城跡とスカイパークに()人参加します

医療機関名()

代表者ご氏名()

TEL()

FAX()

兵庫県保険医協会

尼崎支部ニュース

359号

2014年10月25日付

〒660-0055 尼崎市稲葉元町2-11-10 八木クリニック
兵庫県保険医協会尼崎支部 TEL06-6417-6600 FAX06-6417-6011

尼崎支部 第91回医療と福祉を考える会

手指衛生で感染症予防を

10月16日、尼崎支部では第91回医療と福祉を考える会を、尼崎商工会議所にて開催。「インフルエンザ/ノロウイルス感染対策～日常的な対策を含めて」をテーマにサラヤ株式会社メディカル事業本部の山中和弘氏が講演し、医師・看護師やヘルパー・ケアマネジャーなど15人が参加した。



熱心に聞き入る参加者

初めに山中氏は、感染対策の考え方を解説。感染予防のためには『感染ルート』を遮断することが重要だと指摘した。また、インフルエンザウイルス・ノロウイルスの特徴や、こうした各種微生物によって引き起こされる感染症の発生件数や発生経路についても説明した。

最後に、医療機関における感染対策として、手指衛生や環境整備、呼吸器衛生、个人防护具等を、動画やアルコール消毒液を用いながら紹介。多数の人が手を触れる場所や身の回りの物、嘔吐・下痢症状のある患者の周辺環境をきちんと消毒することが大切だと呼び掛けた。

支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。

日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せ下さい。



TEL 078-393-1805 / FAX 078-393-1802 e-mail naga@doc-net.or.jp 担当：長澤まで

泉南アスベスト訴訟 最高裁が国の責任を断罪！！

泉南アスベスト集団訴訟の最高裁の判決で10月9日、石綿による健康被害について国の責任を初めて認め、原告の元労働者や遺族計89人の内、82人の救済を国に命じた。弁護団は「司法の頂点にある最高裁が、憲法と法令に則り、国民の生命・健康こそが至高の価値であることを確認し、国にはこれを最大限尊重して規制権限を行使する義務があることを明確に認めた意義は極めて大きい」とする声明を発表した。

裁判の争点は、国が排気装置の設置や防じんマスクの使用など被害防止のための規制を適切に実施していたかで、最高裁は国の責任期間を58年～71年に狭め、国の規制の遅れにも原因があったという形ではあるが、国の責任を認めた。裁判長は「国が速やかに規制をしなかったのは著しく合理性を欠き違法だ」と判断。労働者救済の流れが起こっており、アスベスト尼崎訴訟など各地で起こされている訴訟にも影響を及ぼしそうだ。

「ストップ患者負担増」署名にご協力ください

協会では「新たな患者負担増をやめ、窓口負担の大幅軽減を求める請願」署名に取り組んでいます。既に会員医療機関には署名用紙をお送りさせていただいています。

先生はもちろん、スタッフの方や患者さん、ご家族など幅広く署名への協力を呼びかけていただきますようお願いいたします。署名用紙の追加をご希望の場合は、協会事務局までご連絡ください。



第489回幹事会だより 9月26日(金)於 阪急武庫之荘「ハピネス」

- 尼崎支部の会員数
9/25 現在 医科 375 人、歯科 148 人
- 医療をめぐる情勢と運動対策
当面の支部企画、医療情勢などについて意見交換した。
- 次回の幹事会
10月24日、阪神尼崎「鳥光」で開催。

兵庫県保険医協会尼崎支部 第92回医療と福祉を考える会

くらしの中での装具～装具療法ってなあに？～

「装具と一言に言ってもコルセット・サポーター・インソール等、色々な物があります。症状によって適切な装具を使用することは、症状の治療だけではなく、悪化の予防や日常生活での安全確保にもつながっていくことになります。今回は使用頻度の多い代表的な装具を例に挙げ、説明を行う予定です。

(記・鈴木)

「医療と福祉を考える会」は医療、看護、介護に関わる方々に職種を超えてお集まりいただき、ざっくばらんに話しあい、学習する場として開催しています。お気軽にご参加ください。(担当・わたや整形外科 綿谷 茂樹)

□日 時 11月6日(木) 18:30～20:00

□会 場 尼崎中小企業センター 501 研修室

TEL:06-6488-9501 (阪神尼崎駅より徒歩5分)

□講 師 (株)大装ブレース
鈴木 真行 氏

□参加費 無料

※お問合せは 協会事務局 長澤・荒川・石本・湯浅 TEL:078-393-1805 まで

【お申し込み】 FAX:078-393-1802

尼崎支部 第92回医療と福祉を考える会 (11/6)

参加者ご氏名	職種

医療機関・事業所名()
代表者名 () TEL ()